

GYRO

ジャイロ



FIA MAGAZINE

VOL.
124

2017 AUG.

CONTENTS

特集 ベトナム

- 01 Interview with Foreigners
ブイ・バン・ホックさん
- 03 ふくしまで「暮らす。働く」
グエン・ティ・ヴェット・フォンさん
- 04 世界を歩こう! ~ベトナム編~
グエン・ドゥク・ドーさん
- 05 海外グルメ事情
ベトナム料理を作つてみよう!
- 06 Column
- 07 FIA Information



ホーチミン人民委員会庁舎

フランス統治時代、当時のサイゴン市庁舎として建設された。建物内部に入ることはできないが、観光客に人気の記念写真的撮影スポットとなっている。

撮影:黒田佑次郎さん(福島県立医科大学医学部公衆衛生学講座学内講師)

近年、日本企業の進出が進んでおり、世界遺産のハロン湾を始めとする魅力的な観光地を訪れる日本観光客も増加するなど、日本との友好関係が深まるベトナム。

現在、日本国内にはベトナム出身の留学生や技能実習生が急増し、福島県内のベトナム国籍の方は1,300名*を超えてます。

今回は、交流が深まる注目の国、ベトナムについて特集します。 ※『福島県の国際化の現状(平成28年度版)』



ベトナム社会主義共和国(ベトナム)

東南アジアのインドシナ半島東部に位置する社会主義共和制国家。南北に細長く、国境は、北は中国、西はラオス、南西はカンボジアと接する。首都は北部のハノイ。昔ながらの風景が残っているところもあり、ベトナム独特の雰囲気を醸し出している。南部のホーチミンはベトナム最大の商業都市で観光や仕事で訪れる人も多い。ミュージカルで有名な「ミス・サイゴン」のサイゴンはホーチミン市の旧名。



Interview with Foreigners

ブイ・バン・ホックさん

2015年12月より福島国際交流事業協同組合(FKK)に相談役・通訳として勤務。FKKが受け入れをしたベトナム出身の技能実習生は現在県内に約50名おり、彼らの相談や受け入れ先企業との調整に県内を走り回っています。

きっかけは『おしん』

ホックさんが日本に興味を持ったきっかけはNHK朝ドラの『おしん』。東北人の忍耐強さに感動したこと。また、日本企業のベトナム進出の増加もあり、日本語を学ぼうと思い、ハノイ大学へ進学。

大学で日本語を学び、卒業後はベトナムで通訳、翻訳、ガイドとして働いていた時、ベトナムの商社に勤める友人から現在の勤務先を勧められました。実はホックさん、ベトナムで開催されたふくしまフェスティバルinハノイ2013やふくしま・ベトナム友好協会のさくらの植樹のお手伝いをしたことも。福島県民の優しさに触れ、「この人たちと一緒に仕事ができると良いな、福島に住んでみたい」と思っていたので、「友人から紹介された時には、すぐ『行きます!』と言った(笑)。」



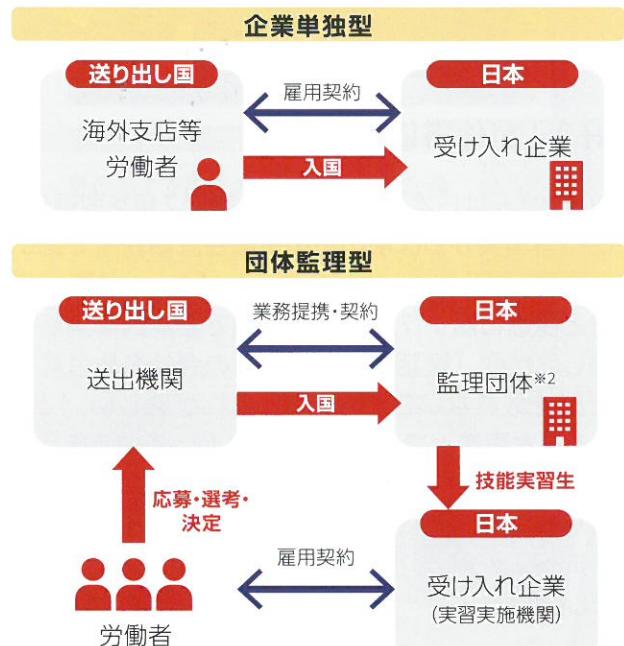
福島で働く技能実習生を支える

日々、技能実習生から相談を受けるホックさん。一番多い相談は日本語の勉強方法について。やはり最初は「言いたいことが言えない、言われていることがわからないから誤解されてしまうのでは?」という不安が大きい」そうです。日本人と一緒に仕事をするためにどうすれば良いか—県内で働く技能実習生は18歳~34歳位。彼らは実習が終わる3年後、ベトナムの日本企業で働いたり起業する夢を持っている。ベトナムの将来を担う人材に対し、ホックさんは「ベトナム人は仕事の覚えは早い」と言います。ただ、若いゆえに、日本の安全管理やルールが細かいと感じることもあるそう。「ベトナムには、厳しくとか細かくという習慣がまだない。目的と理由を納得するまでに時間は必要。」

受け入れ会社を始め、ベトナム人の留学生や技能実習生に親切にしてくれる福島県民に感謝の気持ちでいっぱいだが、だからこそ、「言わないとわからないこともある。受け入れ会社の皆さんも、言いたいけど言ってしまって大丈夫かと遠慮することもあると思うが、技能実習生も自分のやっていることが間違っているのかどうかわからないから、すぐ、はっきり言ってほしい。」とも言います。

○ 技能実習制度とは

外国人を日本で一定期間(最長3年間^{※1})受け入れ、実際に職場で教育を受け、職業上の技能や知識を習得・習熟し、その国の経済発展を担う人材育成を目的としたもの。



※1 平成29年11月より最長5年間となります。

※2 福島国際交流事業協同組合(FKK)は監理団体です。

ベトナムと福島県の懸け橋に

震災後、ひとりひとりが我慢強く、一日でも早く復興できるように団結している福島県民の姿に感動しました。「どんどん福島が好きになっているから、ベトナムと福島の懸け橋になりたい。」ベトナムは今、多くの若者が勉強している。自分だけではなく、家族にとっても良い将来を作るために。「日本は良い環境だから、観光でも留学でも日本に来たら絶対勉強になる。だから、いっぱい日本に来てほしい。特に福島に来てほしい。」



グエン・ティ・ヴェット・フォンさん

ふくしまで「暮らす。働く」ステキな人にお話を伺います。今回は、ベトナムのハノイから日本語と簿記を学ぶために来日して4年目のグエン・ティ・ヴェット・フォンさんです。



好き！が仕事に

フォンさんは日本語検定1級と、簿記2級を取得し、2017年4月からは郡山市の三部会計事務所で働いています。「(仕事は)まだ始まったばかり、勉強中です。」と謙虚に話すフォンさん、所内で基本的な業務を勉強しながら、「電話対応でお客様の会社名や名前がまだ聞き取れないことがある。それが悲しい。」と、もっと日本語を上達させたいとがんばっているそうです。学校生活や会計の勉強も楽しんで、「好き！」が仕事になったというフォンさんは、現在もいろいろなことにチャレンジして「毎日が楽しい」と笑顔で話してくれました。

村上春樹から福島へ

ベトナムの大学で日本語を専攻したフォンさん。日本文化に興味があり、好きな作家の村上春樹の小説は全部持っているそうです。日本に来るなら日本語だけでなく、将来日本の企業で勤めるために、会計も学ぼうと、郡山市の国際ビジネス公務員大学校に進みました。震災後の福島についてもしっかりと情報収集をし、判断して来たとのことで、今では「復興に向かっている姿に感動」しているそうです。ベトナムのみなさんには「日本の中では福島が一番！みんなに来てほしい。自然がいいし、お米がおいしいです。」と伝えたいし、福島のみなさんには「そんな姿をもっと発信してほしい」と思っています。

事務所と一緒に広がる夢

フォンさんについて、「真面目だし、積極的」、特に「素敵なところは、何かに誘うと、まず行ってみること。付き合いが広がり、そこでもまた新たなつながりを作っていく」と話すのは、所長の三部吉久さん。「外国出身者の採用は初めてだが、説明会への参加など通常の就職活動の結果、採用」したそうです。事務所では一昨年、お客様のベトナム視察ツアーを実施したそうですが、「第二弾はフォンさんに通訳兼ガイドを、と企画中」とのこと。「県内から進出する企業や今後進出したいと考えている企業ともつながっていき、アジアとの関わりもできるし、事務所としても新しい可能性が生まれ、フォンさんと一緒にどんどん広がっていく。会社として育成していくのが楽しみな人材です。」と三部さん。

「今、ベトナムから日本に進出している企業もたくさんある中で、困っていることがあるだろうから、できるだけ税法についてアドバイスできたらいいなと思う」と言うフォンさん。将来は「ベトナムで支店を開けたらいいな」と、夢を話してくれました。

三部所長が「いつも楽しくなるように行動していて、とても前向き。みんな、刺激を受けています。」と評するフォンさん。事務所と一緒に福島からベトナム、そして世界へ、ぜひ夢を実現してほしいです。



フォンさんと三部所長



世界を歩こう!

| ベトナム編

日本人も多く訪れるベトナムは、世界遺産のハロン湾や民族衣装のアオザイが有名ですが、福島大学でコンピュータプログラムを学んでいるドーさんに、福島県の皆さんに教えたいたいベトナムの魅力を聞いちゃいました！

ハイフォン出身の22歳。現在は福島大学共生システム理工学類の2年生。日本製の家電製品やアニメから日本に興味を持ったそうです。「将来は人の役に立つ新しいプログラミングを作りたい！勉強するなら福島県がいいよ！」



案内人
グエン・ドゥク・ドーさん



ハノイ市街のバッチャン村は陶器が有名。お茶碗とか花瓶を自分で作る体験ができます。

夏のおすすめはカットバ島。小さな島が集まっていて、いろいろな遊びができます。その中にはサルがたくさんいる島もあって、食べ物をあげたり、写真を撮ることができます。海なので涼しいし、のんびり過ごしたい人におすすめです。



ホーチミン市内(※2)



ハロン湾(※1)

食べ物ならフォーやバイニー。バイニーは日本人も好きだと思うよ。チューも美味しいよ。



チュー

南部の最大都市ホーチミンは、生活のリズムがゆっくりしていて住民はとても親切です。ドゥックバ教会やベンタイン市場(ベンタイン市場)などは観光客にも人気ですよ。



ホーチミン市内(※2)

世界のことばでコンニチハ

シンチャオ
xin chào



「おはよう、こんばんは、こんにちは」と時間帯によって使い分けることはありません。



海外グルメ事情

GOURMET VIETNAM

ベトナム料理を作ってみよう!

ベトナム料理って難しい? いえいえ、家庭でも作ることが出来ます。

今回は、身近な食材で作るベトナムの家庭料理を澤上チャンさんに教えてもらいましょう。

澤上 チャンさん
Sawakami & Son group



材料(10本分)

生春巻き

ライスペーパー	10枚
エビ	10尾
薄切り豚肉(バラ)	3~4枚
レタス	1/2個
大葉	5枚
にら	1/4束
もやし	1/2袋
きゅうり	1/2本
酒	大さじ1
塩	少々

タレ

ヌックマム(ナンプラー)	大さじ2
にんにく(みじん切り)	小さじ1
唐辛子(みじん切り)	小さじ1/2
砂糖	大さじ3
水	100cc
レモン絞り汁	大さじ1



生春巻き

挽いた米に水を加え円型にのばし蒸し焼きにして、天日で乾燥させたものがライスペーパー。生春巻きは油で揚げたりしないのでカロリーも控えめ。女性に優しい一品です!

作り方

- ① 小鍋に水を入れて火にかけ、沸騰したら塩、酒を入れ、5cm幅に切った豚肉をゆでる。
- ② 小鍋に背ワタを取ったエビを入れ、水をひたひたに入れて火にかける。箸で混ぜながらゆで、エビの色が変わったら火を止める。粗熱が取れてから殻をむいて、半分に切る。
- ③ レタスは堅い部分を除いて、一口大にちぎる。大葉は軸を切り、半分に切る。きゅうりは千切りにしもやしはさっとゆでておく。にらは12cmぐらいの長さに切っておく。
- ④ 生春巻きを巻く。
 - (1) ライスペーパーを水にくぐらせ、皿やトレー、まな板の上にのせる。手前に③のレタス、きゅうり、もやしをのせる。
 - (2) (1)と少し離してエビをおき、その上に豚肉と大葉をのせる。
 - (3) 両端を折り、中央ににらをのせる。
 - (4) 手前に引くようにして、きつめに巻く。
- ⑤ タレを作る。ぬるま湯に砂糖を入れてとかし、砂糖以外のタレの材料すべてを入れて混ぜる。

ヌックマム(魚醤)には苦手意識のある方も、このタレなら食べやすくなりますよ。ぜひ試してみてください。

チャンさんのおススメ“花鍋”

ホーチミンの若者の間で流行っているラウホア(Lau=鍋料理、Hoa=花)。お花と具材がとても華やかです。目でも楽しめるし、魚介やお肉でおなかも満足の一品です。暑い夏でも汗をかきながらたくさん食べたくなりますね。



Column

チャンさんに
聞きました

ベトナムの結婚式は 写真が大事?

思い出に残る写真、撮影には気合が入りますよね。ベトナムでは結婚式の前に、公園や海辺を背景に1日かけて写真を撮ります。その数1000枚!! 幸せの瞬間をあさめた写真是寝室に飾ります。結婚してケンカをしても写真を見て、当時の幸せな自分たちを思い出し、仲直りするそうですよ。いつまでも夫婦円満で過ごすための大変な品物ですね。



ホックさんに
聞きました

今年の干支、 皆さんすぐに思い出せますか?

12種類の動物からなる干支、寅はベトナムにもあります。ただし、少し違うのは動物の種類。牛は水牛、うさぎは猫、羊はヤギ、猪は豚と生活に身近な動物になっています。ベトナムでは干支同士の相性もあるそうで、年配の方だと結婚や出産の際にも干支を重視するとか。



当協会の平成28年度事業報告はHPに掲載しております。
詳しくは、FIAのご案内ープロフィールをご覧ください。

私たちは、賛助会員(団体)として協力しています。

(平成29年1月~6月末受付分)

株式会社 小野屋漆器店

福島ユネスコ協会

国見町

在日本大韓民国福島県地方本部

北関東空調工業株式会社

女と男の未来館

株式会社ワールドサマール

福島国際交流の会

奥羽大学歯学部附属病院

福島県医師会

福島県土地改良事業団体連合会

二ふるつなか
ならは、明日へ!! 檜葉町

福島県立あさか開成高等学校

福島のへそのまち 本宮市

福島空港ビル株式会社

NPO法人
ルワンダの教育を考える会

鏡石町国際交流推進協議会

福島日中文化交流会

ふたば行政書士事務所
入国管理局申請取次行政書士
Mail matsueda.tomoyuki@futaba-gyouseishishi-office.jp

一般財団法人 棚倉町活性化協会

デザイン制作
(株)進和クリエイティブセンター

JCI
Junior Chamber International Fukushima

(株)コドモインターナショナル

(株)コウキコンサルタント

常磐共同火力(株)勿来発電所



須賀川市

ホテルハマツ

一般社団法人 福島県産業廃棄物協会

(公財)福島県国際交流協会は4つの基本方針に基づき事業を実施しています。

基本方針

- 1 多文化共生による地域づくりを推進します。
- 2 多様な主体とともに国際交流・国際協力活動を推進します。
- 3 グローバル社会で活躍できる人材を育成します。
- 4 海外での風評の払拭に向けて、福島の現状を正確に伝えます。(第5期運営基本計画より抜粋)

賛助会員を募集しています

当協会は、国際交流を通じて地域の活性化とより豊かな県民生活を実現するため、さまざまな事業を行っています。当協会の趣旨に賛同し、会費という形で当協会の活動をサポートしてくださる「賛助会員」を募集しています。

■年会費

個人会員 3,000円／口
団体会員 10,000円／口

■振込先

公益財団法人 福島県国際交流協会
郵便局口座[02130-2-15560]

■会員の特典

- ① 当協会主催事業をはじめとした国際交流・協力に関わるさまざまな情報を掲載した広報紙ジャイロ(年2回発行)をお届けします。
- ② 当協会所蔵の書籍や資料、ビデオを無料で借りることができます(一部貸出しできない本もあります)。
- ③ 団体会員については、国際理解出張講座を負担金(1講座につき6,000円以上)3,000円でご利用いただけます(旅費込)。
- ④ 団体会員については、広報紙ジャイロで団体名をご紹介します。

■所得控除

当協会への賛助会費は、税制上の優遇措置があります。

なお、寄附金も募集しています。

詳しくは、当協会HPをご参照いただくか、直接お問合せください。

本年度の助成事業の申請期間が
間もなく終了します

今年度、当協会で募集している「国際交流・協力団体への助成事業」及び「次世代の海外研修への助成事業」の申請期間は、平成29年8月31日(木)までとなっています。

詳しくは当協会HPをご参照ください。

外国出身者のための相談窓口・
電話による通訳サービス

当協会では、外国出身者のための相談に多言語で対応しています。また、外国出身者が役場等でさまざまな手続きをする際、電話で通訳します。

■英語・中国語・日本語

火曜日～土曜日 9:00～17:15

■タガログ語・ポルトガル語・韓国語

木曜日 10:00～14:00(但し、第4・5木曜は事前予約が必要)

[相談専用] TEL 024-524-1316

FAX 024-521-8308

E-mail ask@worldvillage.org

ふくしまグローバルセミナー2017
～いま開こう！世界へのトビラ～
参加者募集

外国出身者による母国紹介や国際協力現場レポート、国際理解や国際協力、多文化共生について学べる講座がたくさんあります。皆様のご参加をお待ちしております。

■日 時

2017年9月23日(土・祝)10:00～24日(日)11:50(23日のみの参加も可)

■会 場

JICA二本松(福島県二本松市永田長坂4-2)

■対 象

高校生以上の方 150名

■募集締切

2017年9月4日(月)

■参 加 費

1泊2日 ¥3,500(食事代(3食)・資料代・宿泊費等)

23日のみ ¥1,300(昼食代・資料代等)

■その他の

講座内容及び参加申込方法は当協会HPをご覧ください。

公益財団法人 福島県国際交流協会

TEL 024-524-1315

FAX 024-521-8308

E-mail info@worldvillage.org

〒960-8103 福島県福島市舟場町2-1

福島県庁舟場町分館2階

福島県国際交流協会

検索



<http://facebook.com/fiainfo/>